

誰かがやるだろうではなく「自分がやる！」

事務職



仁田原 慧佑(平成 20 年度採用)

福祉保健部健康づくり推進課

現在、庶務全般を担当しています。具体的には、各種支払い、業務委託契約、他市町村等からの照会に対する回答など、課の運営に必要なこと全般に渡りますが、一言で言うと課員が快適に仕事をできるようサポートするのが私の役割だと思っています。

若手職員からのメッセージ

現在、公務員をとりまく環境は正直厳しいと思います。しかし、どの仕事も、誰かがやらなければいけないものばかりです。

別府市のため、別府市民のため、「誰かがやるだろう」ではなく「自分がやる！」の精神で、一緒に働きませんか！

別府市を選んだ動機

市役所で勤務すれば、より地域に密着した施策を行えると考えていました。

別府市は全国的にも有名な温泉地ですが、まだまだ温泉都市としてののびしろがある！と思い、別府市のさらなる発展のため、自分の力を生かしたいと考え、別府市役所を志望しました。

仕事のやりがいなど

平成 26 年 4 月に所属課が変わったばかりなので、毎日新しい仕事に追われ苦勞の連続です。

しかし、1ヵ月後、1年後に、この苦勞を克服した自分がいれば、成長した自分を実感することができます！！！！

ある1日のスケジュール

8:00 出勤、メールチェック、今日やることの確認
8:25 朝礼
9:00 各種支払処理など



12:15 昼休み

13:00 照会に対する回答作成・決裁など



17:00 勤務終了

プライベート

こどもの少年野球のコーチとして、練習を見に行っています。野球以外には、温泉好きなので、温泉で日頃の疲勞を癒しています♪

